

あやめ “花いっぱい” プロジェクト

No. 004 中央コミセン あやめ“花いっぱい”プロジェクト通信 2021年6月

今年のプロジェクトがスタート!! 学校でも育ててもらうことになりました

中央地区の街中をあやめの花でいっぱいにして、長井市の花「あやめ」への思いを深めようとしている「あやめ“花いっぱい”プロジェクト」。この度、協力を申し出てくれた地域のみなさん(あやめオーナーさん)に、長井古種の苗とプロジェクトの鉢をお渡ししました。今回お配りしたのは「かすり乙女」「細娘」「出羽の水無月」「長井胡蝶」「長井古紫」「野川の辺」「萩小町」の7種類です。また、このプロジェクトに長井小学校、長井南中学校、長井北中学校が参加してくれることになりました。

あやめ(花菖蒲)は多年草です。今年は小さな花しか咲かないかもしれませんが、大切に育てることでどんどん増えていきます。あやめがたくさん見られる市街地を目指して、引き続きご協力をお願いします。



長井古種(ながいこしゅ)って何?

昭和37年7月、日本花菖蒲協会のみなさんが長井のあやめ公園を訪れ調査会が行われました。そこで、植えられているものの中に、それまで知られていたどの系統にも属さない珍種が発見されました。その珍種30数種類が長井独自の花と認定され、「長井古種」として大切に育てられています。そのうち13種類は長井市の天然記念物に指定されています。



ながいこしゅ
長井胡蝶
紅紫に濃い紫の脈が入っています
*長井小学校

つむぎ むすめ
細娘
淡藤色に砂子と脈が入っています
*長井小学校
*長井南中学校



でわ みなづき
出羽の水無月
赤紫色で黄色の目があります
*長井南中学校
*長井北中学校

のがわ あたり
野川の辺
薄紫で白い筋が入っています
*長井北中学校



中央地区約70か所!

多くの地域のみなさんにご協力いただいています。

今年度、あやめオーナーになっていただいたのはおよそ70名のみなさん。中央地区であやめの花を育てていただいています。

百間通りや大町通り、ままの上の通り等、個人のお宅の庭先や通り沿いに鉢を置いて、大切に管理されています。街中を歩くとときにはぜひ、プロジェクトの鉢を探してみてくださいね。

#あやめ花いっぱいプロジェクト



この鉢が目印です

